公開シンポジウム

裁判員制度の10年

一市民参加の意義と展望ー

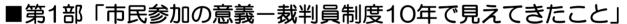
裁判員制度が始まって10年。この間、約9万人の市民が裁判員として刑事裁判に参加してきました。 市民参加で刑事裁判はどのように変わったのか、裁判員となった市民は何を感じ、考えたのか。 このシンポジウムでは、裁判員制度の10年を振り返り、司法への市民参加の意義と今後の展望を考えます。

2019年5月19日(日) 13:00~17:00 (12:45開場)

青山学院大学(青山キャンパス) 17号館511教室

資料代:500円

※事前申し込みは不要です。



〈基調スピーチ〉 濱田邦夫(弁護士・元最高裁判所判事)

<第1部パネリスト>

稗田雅洋(早稲田大学大学院法務研究科教授•元東京地方裁判所部総括判事)

森岡かおり(弁護士・第一東京弁護士会) 滝口亜希(産経新聞社会部記者) 裁判員経験者5名

〈コーディネーター〉 牧野茂(弁護士・第二東京弁護士会)

■第2部「市民参加の展望ー裁判員制度の課題と提言」

- (1) 共同提言 一守秘義務の見直し
- (2) 課題と展望一次の10年にむけて

①裁判員制度の徹底検証~誤判防止の役割へ ②裁判員制度を支える社会の仕組み <第2部パネリスト>

青木孝之(一橋大学法科大学院教授•元裁判官) 周防正行(映画監督) 大城聡 (弁護士) 指宿信(成城大学法学部教授) 飯考行(専修大学法学部教授)

【主催】裁判員経験者ネットワーク 一般社団法人裁判員ネット

【共催】裁判員ラウンジ 陪審裁判を考える会 市民の裁判員制度めざす会

裁判員交流会インカフェ九州

【協力】LJCC 裁判員ACT(アクト)裁判への市民参加を進める会(社会福祉法人大坂ボランティア協会)

(お問い合わせ先)

裁判員経験者ネットワーク(共同代表世話人 弁護士牧野茂)

E-mail: makino@fair-law.ip FAX: 03-3500-5331 (フェアネス法律事務所)

-般社団法人裁判員ネット(代表理事 弁護士大城聡)

E-mail:info@saibanin.net FAX:03-3255-8876(東京千代田法律事務所)